

# 事務事業事後評価シート[平成29年度事業]

## 1. 基本情報

|             |   |                           |       |
|-------------|---|---------------------------|-------|
| ■事業の担当課     | 農林部農業振興課  | ■担当係                      | 園芸畜産係 |
| ■評価事業名称     | 畜産振興事業  |                           |       |
| ■事業開始年度     |   |                           |       |
| ■評価事業コード    | 050200 - 081  | ■会計区分                     | 一般会計  |
| ■総合計画での位置づけ | ■政策   | 03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり |       |
|             | ■基本施策   | 03 魅力ある農林業の振興             |       |
|             | ■施策   | 01 農業の生産性向上               |       |
| ■事業の類型      | 05 ソフト事業(任意)  | ■政策・業務区分                  | 政策    |
| ■法令の根拠区分    | 法令に特に定めのないもの  |                           |       |
| ■法令等の名称     |   |                           |       |
| ■関連計画の名称    |   |                           |       |
| ■事業の目的と概要   | 関係機関等協議や家畜防疫事業等の各種事業により畜産農家の所得向上並びに畜産振興を図る。生産団体育成事業・家畜防疫事業に対する補助執行事務及び畜産振興にかかる諸事業執行事務 |                           |       |

## 2. 細事業の活動実績情報

| 細事業コード | 細事業名称           | 事業の対象 | 平成 29 年度事業計画   | 平成 29 年度事業量実績   |
|--------|-----------------|-------|--|---|
| 01     | 畜産振興事務          | 農協等   | 会議出席・現地視察 10回<br>畜産クラスター会議 5回<br>畜産関連の調査 20回程度<br>酪肉近代化計画の作成 | ・会議出席5回(県研修会等3回、県・農家との協議2回)<br>・現地視察2回(宮城全共、宮城全共激励会、枝肉研究会)<br>・畜産クラスター会議2回<br>・畜産関連の調査11回<br><br>酪肉近代化計画未作成(5年に1回の作成であり、次回はH33年度) |
| 02     | 乳質及び肉質の改善に関する事務 | 畜産農家  | “畜産振興事業”に統合  | “畜産振興事業”に統合   |
| 03     | 畜産の調査事務         | 県等    | “畜産振興事業”に統合  | “畜産振興事業”に統合   |

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

# 事務事業事後評価シート[平成29年度事業]

|                 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 備考 |
|-----------------|--------|--------|--------|--------|----|
| 直接事業費           | 126    | 193    | 78     | 187    |    |
| 人件費             | 1,848  | 2,457  | 601    | 458    |    |
| その他(公債費・減価償却費等) |        |        |        |        |    |
| フルコスト           | 1,974  | 2,650  | 679    | 645    |    |

## 4. 評価指標等の状況

| 指標コード | 指標名        | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 指標の説明                        |
|-------|------------|------|------|------|------|------------------------------|
|       | BVD病予防接種頭数 | 752頭 | 756頭 | 820頭 | 830頭 | 子牛の流産や奇形出産を防止するための予防接種に係る補助金 |

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

### ■ 目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

### 達成状況の分析

牛BVD病の予防接種の実施により、子牛の生産基盤を確保し、畜産の振興を図った。

### 問題点・課題等

生産者の一貫経営(肥育・繁殖)が進んだ結果、予防接種頭数が増加している。

### 1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

### 2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

### 3. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

### 4. 市民生活・企業活動への影響

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持の向上に必要
- 市民生活・企業活動の維持の向上への影響は少ない

### 5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

### 6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

### 7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

### 10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

### 11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

# 事務事業事後評価シート[平成29年度事業]

## ■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)

関係機関等協議や家畜防疫事業等の各種事業など、今後も継続が必要

## ■今後の方向性

- |   |                                 |
|---|---------------------------------|
| <input type="radio"/> I. 拡充             | <input type="radio"/> IV. 廃止・休止 |
| <input checked="" type="radio"/> II. 継続 | <input type="radio"/> V. 完了     |
| <input type="radio"/> III. 縮小           |                                 |